

学校のあゆみ

明治 7年 9月	永明小学校開校	平成 8年 4月	学童クラブ開設
大正 14年 4月	校舎増改築落成	平成 12年 10月	コンピュータ20台設置
昭和 11年 5月	校舎改築落成	平成 14年 7月	校舎改築工事(～16年)
昭和 22年 12月	学校給食開始	平成 16年 8月	校舎大規模改築工事完了(H14～H16)
昭和 30年 4月	前橋市立永明小学校に校名変更	平成 23年 7月	普通教室エアコン設置
昭和 39年 3月	校歌制定	平成 25年 10月	南校舎増築工事完了
昭和 42年 6月	プール竣工	平成 26年 12月	創立140周年記念式典挙行
昭和 45年 3月	体育館新築	平成 28年 8月	校内LANタブレット40台設置
昭和 52年 6月	遊び場開放開始	令和 2年 3月	GIGA構想スクール タブレット配布(2年～6年) タブレット配布(1年) 特別教室エアコン設置
昭和 58年 3月	校舎増改築工事完了		
	木造校舎撤去		
昭和 61年 8月	プール移転改築	令和 3年 5月	
平成 6年 8月	木の部屋完成	令和 4年 6月	

児童在籍数

組	1年			2年			3年			4年			5年			6年			計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
1	16	11	27	13	13	26	20	15	35	20	12	32	17	17	34	14	21	35	320人
2	14	12	26	12	14	26	18	16	34	20	12	32	18	16	34	14	21	35	
3	14	12	26	13	13	26	19	16	35	19	12	31	17	17	34	14	21	35	295人
4	15	11	26	13	13	26												0	
計	59	46	105	51	53	104	57	47	104	59	36	95	52	50	102	42	63	105	合計615人

教職員一覧

担任等	氏名
1 校長	
2 教頭	
3 1年1組	
4 1年2組	
5 1年3組	
6 1年4組	
7 2年1組	
8 2年2組	
9 2年3組	
10 2年4組	
11 3年1組	
12 3年2組	
13 3年3組	
14 4年1組	
15 4年2組	
16 4年3組	
17 5年1組	
18 5年2組	
19 5年3組	
20 6年1組	
21 6年2組	
22 6年3組	
23 6年4組	
24 8年組	
25 学習室1	
26 学習室2	
27 教務主任	
28 音楽専科	
29 理科専科	
30 養護教諭	
31 事務主任	
32 拠点校指導員	
33 初任研代替	
34 学習サポーター	
35 学習サポーター	
36 特別支援学級小助員	
37 図書館従事職員	
38 主任用務技士	
39 A	
40 嘱託用務技士	
41 英語指導	
42 ｽｸｰﾙｶﾝﾌﾟﾚｰ	
43 ODS	

PTA本部役員

役職等	氏名
PTA会長	
// 副会長	
// 副会長	
// 副会長兼書記	
// 書記	
// 書記	
// 書記	
// 書記	
// 書記	
// 書記	
// 会計	
// 会計	
// 会計	
// 会計	
// 会計	
// 会計	
// 会計	
顧問	
顧問	

校医

校医	氏名
校医 内科	
// 内科	
// 外科	
// 婦人科	
// 耳鼻咽喉科	
// 眼科	
// 歯科	
// 歯科	
// 薬剤師	

【週 時程表】

登校時刻 8:15

月	火	水	木	金
	読書の時間	集会活動 (全校・児童) (学級・音楽)	さわやか タイム (運動)	ホエムタイム English Time ふりかえりタイム
8:15～	8:15～	8:45	(健康観察・朝の会・朝行事)	
9:30～	8:45～	9:30	第1校時	第1校時
9:20～	9:35～	10:20	第2校時	第2校時
10:05～	10:20～	10:45	(休み時間25分間)	
10:25～	10:45～	11:30	第3校時	第3校時
11:15～	11:35～	12:20	第4校時	第4校時
12:00～	12:20～	13:05	(給食)	
	13:05～	13:20	(給食)	
12:40～	13:20～	13:40	(昼休み 20分間)	
13:00～	13:45～	14:30	第5校時	第5校時
13:50～	14:35～	15:20	第6校時	第6校時
各種会議		委員会活動		月～金 帰りの会
15:30～		クラブ		
		14:45～15:30		

下校時刻

一斉下校	15:00
高学年下校	15:40
(陸上練習等がある場合は16:20)	



令和5年度 学校要覧



大島学校があった来迎寺



永明学校開校の所
(上大島町浄土院 明治7年9月)



「一樹百穫」の教育理念の碑



鉄筋コンクリート造4階建ての新校舎完成(昭和48年)



明治初期の校舎



校舎の全景 昭和32年

校歌

一 赤城のふもと 野は広く
桃くれないに 梨みのる
このうるわしきふるさとの
友と手を組み 六年を
道ひとすじに 行くところ
永明 永明

二 牛鳴く岡に 雲白く
工場の影は 是るかなる
日に進みゆく 文明を
清き自然の ただ中に
知恵かがやきて 澄むところ
永明 永明

三 桃の木川は たゆみなく
いま海原をめざしゆく
みなたくましく 身をきたえ
明日の日本を 築かんと
夢はてしなく わくところ
永明 永明

われらの永明小学校

作詞 有川 美亀男
作詞 勝山 功
作曲 後藤 重樹



平成14年～平成16年

校舎大規模
改築工事完了



平成25年10月

南校舎増築
工事完了

前橋市立永明小学校

明治7年9月9日創立(開校以来149年)

〒379-2153 前橋市上大島町655番地
電話027-261-0409 FAX027-261-0084

令和5年度 学校経営方針

学校教育目標 【ミッション：使命】 「夢や希望を育て、豊かな人間性を培い、実践力のある子供を育てる」

【ビジョン：あるべき姿】

目指す学校像
誰からも信頼される学校

- ①子どもが成長できる学校
- ②保護者が安心して通わせられる学校
- ③地域の方が応援したくなる学校
- ④教職員が楽しく成長でき、誇りをもてる学校

笑顔・挨拶・歌声あふれる永明小学校！！

目指す児童像
自他ともに笑顔になれる児童

- ①自他を大切にす児童 **思いやりのある子**
- ②主体的・協働的に学ぶ児童 **みずから学ぶ子**
- ③心身共に健康でたくましい児童 **たくましく学ぶ子**

目指す教職員像
人間味・人間力・専門性を磨く教職員

- ①教育愛に満ち親身になって教育活動に取り組み、成果を見とれる教職員
- ②組織的な学校運営のため、風通しが良く温かな職場作りをめぐる教職員
- ③勤務規律を守り信頼される教職員
- ④心身共に健康で、ワークライフバランスのとれた教職員

【永明小学校の約束】 自分も周りの人も笑顔になる生活をおくろう！

【学習指導・保健教育】

授業力UP

- 主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業づくり
- 個別最適な学びや協働的な学びを支えるICT機器を活用した授業づくり

【1 授業改善】

- 課題発見・課題解決的な単元・授業の構成
- 「ゴールの姿」を明確にした授業づくりによる指導と評価の一体化
- 振り返りの時間の確保
※決して毎時間でなくてよい。単元の中で計画を！
- 子どもの考えを引き出す・つなぐ教師のコーディネート力の向上
※指示を少なく、**揺さぶる発問**で、**児童同士の交流場面**を
※ユニバーサルデザインを意識した板書
※考えの**見取りの工夫**（見える化）
※**意図的な巡視・支援・指名・発問**
※**発問時の授業のつながり**を意識
- 「ゴールの姿」に迫る**手立ての工夫**
※実態に応じた助言（ヒント）の与え方
※必要感のある効果的な協働学習の場の設定
- 「めあて」を**子どもと共に設定**することで主体的な学びへ
※授業内での実態把握、子どもの言葉で「めあて」を設定

【2 校内研修の充実】

主体的・対話的に課題解決し、学びを振り返る児童の育成（案）
～永明スタンダードの確立とICTの有効活用を探る実践を通して～

- 「学力向上および授業改善のために取り組むべきポイント」のまとめ（全教職員協働での、永明スタンダードの作成）
- 永明スタンダードに沿った授業作り・授業公開・研究会実施
- 県やN・I・T等で提供されている動画教材の視聴、ICT活用のよさ体感！ ミニ研修で実力アップ！

【3 学習習慣、家庭学習への意欲付け】

- ※家庭学習の手引きの活用
- ※手本となる自主勉強の、学級・学年での紹介・称賛・啓発

【学習外の指導】

集団力UP

- 児童が安心感・充実感が得られる温かい学級・集団づくり
- 児童が意欲をもって取り組み、達成感を味わえる場・活動づくり

【1 児童にとって安心・安全な空間（報連相）】

- 不登校やいじめ等の問題行動の未然防止と早期発見、および組織を生かした早期対応・早期解決
- 特別支援学級及び普通学級に在籍する特別な支援が必要な児童に対する**特別支援教育の充実を組織的に図る**
※GS・介助員・ODS・SC・SSWと連携した教育相談体制の強化
- 学級・学年集団・異学年集団を中心として、「自己・集団決定の場」・「自己・集団存在感」を与え、「共感的な人間関係」を築くとともに、「自己・集団肯定感」を高め「自己・集団指導能力」の向上を図る。

【2 生徒指導・教育相談】

- 児童一人一人の**よさや違いを大切に**した指導！
※正しい児童理解と共感的人間関係の構築を！
※**授業中の生徒指導**をはじめとした同一歩調の指導・支援
- 学習規律・生活規律の徹底**！
※よさを認めつつ、指導すべき点はしっかりと指導！
（できるだけ複数で言葉遣いに配慮し、毅然とした態度で）

【3 保護者との関係（報連相）】

- 寄り添い緊密な関係づくり
※さ（最初が肝心） し（しっかり傾聴） す（すばやく対応）
せ（正確な記録） そ（組織で対応）
- 保護者、地域の期待・要望・批判の活用
（**ピンチをチャンスへ**）

【4 道徳・人権教育】

- 常時指導の充実（人権）
※公平性、教室環境、タイムリーな言葉掛け
- 納得解に向かう道徳授業
※教師も子どもたちと一緒に考える姿勢が大切
※**温かい学級（集団）**風土をめざして

【学校運営・保健管理・学校事務】

組織力UP

- 保護者・地域から信頼される学校づくり
- 組織の活性化と活力ある学校づくり

【1 危機管理（リスクマネジメントとクライシスマネジメントの徹底）】

- 感染症拡大防止・丸井→熱中症、緊急時の対応等
※児童や教職員、保護者への保健指導や広報・啓発活動の実施
- 交通安全・災害安全・生活安全（環境整備を含む）
- いじめの未然防止と早期発見・早期対応・早期解決を組織で！**
- 適正な公金の管理・予算執行・正確な事務処理や遺漏の防止

【2 組織力】

- 学年やブロック、分掌を機能させた組織運営の充実
課題発見・目標設定・解決・振り返り（PDCA）→そのための業務の共有
- 風通しがよく、協働しやすい環境づくりへの**全教職員の努力**
- 情報収集・情報共有・情報活用（報連相の徹底）
※よりよく児童・保護者に寄り添うために
※必要な業務の精選・業務の改善に向かうために
※計画的で効果的な予算執行を実施するために

【3 時間外業務の縮減（働き方改革）】

- （時間外勤務、月45時間以内を目標とする）
「**時間を決めて業務を行う**」タイムマネジメントの意識を！
※「目的」の明確化・意識化、プライオリティと見直しをもって準備
※ICTの有効活用や会議の精選による業務改善と勤務時間の適正化を図る
- 学年ごと等で、見直しを持って「**NO残業Day**」の設置を

【4 人材育成】

- 若手教員をメンター研修を活用し、**組織的に支援**！
- 職員室等でのOJT

【5 地域との連携】

- 地域から学ぶための環境づくり
（地域行事への参加、外部人材・組織の活用）
- 学校を理解してもらい、信頼してもらおうための地域への積極的な情報発信（HPの活用）

【★ 勤務規律確保 ★】

- 計画的・日常的な研修（事実に学ぶ）**他人事ではなく自分事**
※児童を守る、自分を守る、家族を守る、同僚を守る

学校経営上の基本方針

～ みんなの願い 誰からも信頼される学校を目指して ～

自分が笑顔でなければ、周りの人は笑顔にできない。人間の弱さを理解した上で、一人ひとりの**児童が、失敗を乗り越え、批判に負けない勇気**をもち続けることと**知恵を獲得することこそ大切**であるとする。

さらに周囲を笑顔にするためには、「**気づき、自分ごととして捉える力**」、それに対して「**考え判断する力**」、「**声を上げる力**」、「**相談し協力して解決する実行力**」、「**耐える力・忍ぶ力**」などが必要である。「**個々が集団を、集団が個々を伸ばす**」学校づくりを行う。
そうしたことは、教職員にとってもまったく同様であるとするが、さらに最も身近で関わる者として、「人間味」・「人間力」・「専門性」を自ら、そしてみんなで育て、「**その成長に喜びを感じる教職員及び教職員集団**」でありたい。
保護者と地域の信頼をバックボーンとし、外部関係機関の力を借りながら、組織的・計画的な教育活動及び学校運営を評価と一体化しながら行っていきたい。

1 子どもの生命・身体の安全確保は、何事にも優先する。

☆危機管理（リスクマネジメントとクライシスマネジメント）を徹底し、**守り抜く覚悟を！**

「自分の身は自分で守る態度・能力の育成」（主体的に考え判断する態度・能力の育成）

☆**いじめから子どもを絶対に守る！**

☆**学校生活に起因する不登校を絶対に出不さない！**

2 子ども一人一人を大切にし、子どもの成長に責任をもつ。

○正しい児童理解と共感的人間関係の構築を

☆学習規律・生活規律の徹底を！良さを認めつつ、**指導すべき点はしっかりと指導！**

☆まずは、**気持ちの良い『あいさつ』と『返事』の指導から！**

☆主体的・対話的で深い学びに向けた**授業づくりをみんなで、楽しみながら** →「教員の授業力向上」、「児童の思考力・判断力・表現力の向上」を

○「集団の掌握力と育成力の向上」および「集団教育力の活用能力の向上」を

3 組織として機能する。

☆「**報告・連絡・相談・議論してフォロー**」ができる、職場の雰囲気作りを**全員の努力で！**

○リスクマネジメントとクライシスマネジメントの徹底を組織で！

○教師に力量の差を付けない！【授業力・生徒指導力・保護者対応能力・危機管理能力等】

→ **教え合い、学び合い、みんなで力量UP！**（『これだけはみんなで！』）

○「若手」、「中堅」、「ベテラン」それぞれの総力を発揮する。

☆『得意を生かす』『おたがい様』『おかげ様』！

4 教職員であることの喜び・楽しみを忘れることなく、心身共に健康で仕事をする。

○子どもを笑顔に、保護者を笑顔に、同僚を笑顔に → 自分の楽しみ、自分の笑顔に！

○心むくことで、「人間味UP」、「人間力UP」 → 明日への活力・自分の成長に！

○見通しと準備がチャンスと呼び込み、次のチャンスがやってくる

☆困ったときは、「**HELP**」を出しましょう！！ 相談してみないとわからない！

【教育活動・学校運営・教職員の行動基準に対する基本的な考え方】

- 本校の児童・保護者・地域・教職員のためになるか。
- 共通理解が図られるか。
- 制度・法令が守られているか。
- 説明責任が果たせるか
※ 例外、特例、臨機応変、個別案件、個性の尊重etc.
※ **提案者の考えを大切にしたい（最も熟考しているはず）**
※ **明確な答えのない場合がほとんど・・・**

☆重要度、優先度をしっかりと考え
妥協点、落としどころを協議したい！